

[様式1]

令和2年度 部局経営方針（実績報告）

部局名	監査委員事務局	部局長名	柏田 須美	令和3年4月1日 現在
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和2年度中に策定した計画 (根拠法令等)
	正職員	3	一般会計	3,881
	再任用職 任期付職	2	特別会計	0
	嘱託職員 臨時職員	前年度繰越額(千円)		
			一般会計	0
			特別会計	0
	総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>市の行財政運営について、健全性及び透明性の確保に寄与し、また、事務の管理及び執行等について、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な監査等を実施します。</p> <p>その結果を市長等に報告するとともに、速やかに公表することにより、住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資するものとします。</p> <p>(1) 市監査基準に基づく年間監査計画に沿って監査等を実施します。</p> <p>(2) 年間監査計画・監査報告等は、市民に分かりやすく公表します。</p> <p>地方自治法の改正による内部統制の制度化及び監査制度の充実強化については、課題を検証するとともに適正に対応します。</p> <p>(1) 内部統制の充実や内部統制基本方針等の策定を促す取り組みを行います。</p> <p>(2) 監査による監視機能を高めるため、監査の実効性確保のあり方、監査の独立性・専門性のあり方等について引き続き検討します。</p> <p>(3) 行政監査について、実施に努めます。</p> <p>(4) 内部統制の一環として前年度に実施した「業務マニュアル等の作成状況調査」に基づき、業務ヒアリングを実施します。</p> <p>(5) 監査委員及び職員の専門性の向上のため、研修等への積極的な参加及び事務局内における事例の研修、定期的な事務打合せ会等を実施します。</p> <p>(6) 監査対象に係るリスクを識別した上で、内部統制の整備充実を図る監査手法について検討します。</p>		

【成果と課題】

市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、市監査基準に基づく年間監査計画に沿い、コロナ禍での状況にも対応しながら監査等を実施しました。

監査結果については、市長、議会に報告するとともに、ホームページ等を通じて、速やかに公表したことにより、行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、住民の福祉の増進と市政への信頼確保に貢献できました。

内部統制の充実や内部統制基本方針等の策定を促す取組について、前年度に実施した「業務マニュアル等の作成状況調査」に基づき、業務ヒアリングを実施しました。今後も地方自治法の改正による内部統制の制度化及び監査制度の充実強化について、課題を検証するとともに適正に対応し、検討を重ねていきます。